

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	楷書間もないこともあるが、地域とのつながりや地域の一員として交流する様に努める。	地域の活動への参加や地域の方々を招待し交流の輪を広げなじみの関係をつくる。	運営推進委員会のメンバーである地域の区長・民政委員などの協力のもと地区行事・活動に参加・協力する事により施設を理解してもらう様にする。	1年
2	35	地震・災害などを想定した訓練を地域住民の協力により実施する。災害時に備えた備品等の確保を図る。	地域の方々の協力が得られる関係づくり。社員の災害時における連絡方法・協力体制の確立をはかる。常備品の確保。	地域の防災マニュアルの活用。施設での災害に備えた訓練の実施。マニュアルの作成。日頃の防災に対する知識・意識の向上を図る為の向上委員会による勉強会の実施。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。